

4 排架

Q4 本の排架はどのようにしたらよいですか

A4 日本十進分類法を基本に、右回りに並べましょう

(1) 図書の並べ方の基本

・書架の配列は、日本十進分類法を基本に、入り口を起点として0類、1類、2類…と、右回り(時計回り)に並べます。本は、左から右に順に並べます。ぎっしり入れると取り出しにくく本が傷むので、右側を少しあけます。本が倒れないように各段にブックエンドを入れます。しおりのひもは外に出さず本の間にしまいます。



田中小学校



田中中学校

書架に空いたスペースがあれば、表紙が見えるように置くと、本の魅力が伝わります。

9類と絵本は、著者名順に並べます。

・柏市では地震対策として、上段は本を奥に揃えて並べます。下段は見やすいように手前に並べます。

(2) 利用目的に合わせた配置

① 新着図書のコーナー



新着図書は、展示会などをしたあとに、新着図書コーナーに配置します。

② 教科書に掲載されている本のコーナー



教科書に掲載されている本は、一カ所にまとめて配置します。

③調べ学習のコーナー



修学旅行や、毎年実施する調べ学習に関する本は、別に配置します。

④ パンフレットやファイルなどのコーナー



パンフレットやファイルなどは、専用のコーナーを設けるとよいでしょう。

(3) 分類基準及び分類上の留意点

- ① 1類(哲学者, 宗教家), 7類(芸術家, スポーツマン), 9類(文学者)にあたる人の個人伝記は, 2類ではなくそれぞれの専門分野のほうに分類します。

(例)「イチロー」→ 2類(伝記), 7類(スポーツ), 9類(ノンフィクション) → 7類(スポーツ)に分類

② 叢書, 全書

表題紙に「〇〇全書」と書かれているものは全書としてあつかい, それ以外は独立した作品として扱います。

③ 百科事典, 図鑑, 辞典類

五十音別百科事典のように, 1セットで排架すべき図書は「03」に分類します。主題別の図鑑などは, 各々の主題に分類します。

(例)「図鑑 動物」→ 4類(生き物)

(4) 本の背ラベル

- ・十進分類法 3ケタの数字を記入します。
- ・小学校…0から9の数字がついたラベルを使用

- ・作者名の頭文字を, ひらがなで記入します
- ・絵本は, 黄色○ラベルを使用。中央に, 作者の頭文字をひらがなで記入します。

(例)武田美穂 → た

ミハエル・エンデ → え (外国の作家もひらがなで記入します)

- ・中学校…3段のラベルを使用。
- ・作者名の頭文字2文字を明記します。

小学校の NDC ラベルと
絵本の○ラベル



中学校の背ラベル

